

沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議

令和7年6月20日(金)、沖縄県那覇市において、沖縄地方海難防止強調運動推進連絡会議が開催され、海難防止運動の結果報告と令和8年春季大型連休海難防止強調運動の実施計画の策定が行われました。

沖縄県においては、次の海難防止運動を展開したほか、令和7年7月16日(水)から7月31日(木)までの間、「海の事故ゼロキャンペーン」を推進します。

◆ 沖縄地方春季大型連休海難防止強調運動

海で安全に楽しく遊ぶために ～大切な命は自分で守る～

(1) 期 間 令和7年4月26日(土)～5月6日(火)

(2) 運動目的

船舶事故防止のため、年間を通して様々な安全啓発活動等を実施しているところ、マリニレジャーやクルージングといった海での活動が活発化しはじめる春季大型連休期間において、船舶運航者及び乗船者等が海で安全に楽しく活動できるよう、重点事項を周知啓発するとともに、地域と連携した安全対策を推進し、かつ、各関係機関との連携を強化した取り組みを行うことによって、船舶事故及び船舶事故に伴う乗船者の人身事故等の減少を図る。

(3) 重点事項

令和6年度海の事故ゼロキャンペーン実施計画の運動方針の重点事項を基に、

ア 小型船舶の事故防止

イ 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

ウ ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

について、以下の項目を推進して活動を実施する。

① 小型船舶の事故防止に関する推進項目

ア モーターボート・水上オートバイ等

- ・ 発航前検査の徹底及び整備事業者等による定期的な点検整備の推奨
- ・ 遊具の曳航(トローリング)時におけるプレイヤー、曳航ロープ、遊具等の監視の励行(操縦者の他に後方見張り役として補助者を同乗させることを呼びかけ)
- ・ レンタル業者に対する遵守事項の安全啓発

イ 漁船、遊漁船

- ・ 適切な見張り及び気象海象把握の徹底
- ・ 簡易型AISの普及及び搭載船においては確実な電源オンの指導
- ・ 定時連絡の徹底

ウ マリンアクティビティ(カヌー、SUP、ミニボート)

- ・ 「ウォーターセーフティガイド」の普及啓発
- ・ 「海の安全情報」の利活用を含めた最新の気象海象情報の確認
- ・ 実施アクティビティの特性把握及び必要とされる知識技能の習得
- ・ 単独での行動を控えた複数での行動

② 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進に関する推進項目

ア 常時適切な見張りの徹底

- ・ 船員間にて互いに確認し、適切な見張りを実施する
 - ・ 目視のみならずレーダー等の航海計器を活用し、障害物等を把握する
- イ 船舶間コミュニケーションの促進
- ・ 相手船に対し、早めかつ分かりやすい動作を取る
 - ・ VHF や汽笛信号等を活用する
 - ・ AIS 情報を活用するとともに、正しい情報を入力する
- ウ 漁ろう中の船舶との衝突防止
- ③ ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保に関する推進項目
- ア ライフジャケットの常時着用 → 浮力の確保
ライフジャケットの着用義務範囲が拡大されていることを改めて周知し、着用の意識啓発、指導徹底を行う
- イ 防水パック入り携帯電話等の連絡手段の確保 → 速やかな救助要請
防水パックに入れた携帯電話を携行
- ウ 118 番の有効利用 → 海の事件・事故は 118 番
万が一事故にあった場合は海上保安庁に連絡
- ④ 団体が提供している安全情報の利用に関する推進項目
ホームページ等で提供されている海での活動に有益な気象、潮汐等の情報を積極的に活用
- 気象現況・海上工事情報：海の安全情報
 - 気象予報：沖縄気象台ホームページ
 - 潮汐情報：海上保安庁海洋情報部ホームページ

